

卓 話 『450プロジェクトについて』

卓話： 永瀬 章



岐阜市は今年、織田信長公岐阜入城・岐阜命名450周年を迎えます。これを契機に「信長公のおもてなしの心」を受け継ぎ、地域資源を生かした歴史観光都市に向けての一大プロジェクト題して信長公450プロジェクトを開催いたします。

450周年を迎える2017年を絶好の好機ととらえ、各種の周年事業を通じ、これまで継続して取り組んできた「信長公によるまちづくり」をさらに加速させ、将来に向け、広く市内外に「信長公ゆかりのまち・岐阜市」として都市ブランドの確立を図り、歴史観光都市として観光振興・地域活性化につなげることを目指します。

記念事業としては、戦国無双パネル展、囲碁「本因坊戦」将棋「名人戦」など全国規模のものから、ぎふ楽市「春」「夏」「秋」など賑わいの創造、金華山周辺での岐阜城「野外幻燈」など多数の企画があり、迫力もあります。

また、レオナルド×ミケランジェロ展では、リスボン市の協力による日本初公開の出版もあります。どうぞ、沢山の企画がありますので、参加いただき岐阜を大いに楽しんで頂き、岐阜を全国に発信してください。